

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立洛水高等学校 】

1 実践テーマ	【I・V】
2 実施対象者	本校第二学年 健康探究コース 男子：31名・女子：13名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 健康探究コース )
4 目標 (ねらい)	パラリンピック種目である車いすバスケットボールについて学習し、体験することで障害者スポーツを身近なものとして親しむと同時に、継続的にパラリンピックへの関心を高める。
5 取組内容	<p>(1) 事前学習日 6月25日(金) 5、6限 オリンピック・パラリンピックについて歴史を中心に学習する。</p> <p>(2) 11月5日(金) 5、6限 車いすバスケットボールのルールや歴史について学ぶ。また今年度行われたパラリンピックについて動画とともに学習する。</p> <p>① 車いすバスケットボールのルールについて動画とパワーポイントを使用し学習 ア 車いすバスケットボールのルールを動画で学習し、実際の試合のハイライトを視聴する。 イ パワーポイントを使用し、チーム編成のしくみや競技者のクラス分けシステム、特有のルール・用具について学習する。</p> <p>② 今年度のパラリンピックの動画を視聴（車いすバスケットボールの試合と総集編） ア 今年度行われたパラリンピックの動画を視聴し、思ったことや感じたことを記入する。 イ 東京オリンピック・パラリンピックをテレビで観戦し、思ったことや感じたことを記入する。</p> <p>パラリンピック種目のパラアーチェリー、陸上、トライアスロン、車いすテニスなどの総集編動画を視聴し感想を用紙に記入している様子。</p>



【生徒の感想】抜粋

- 生まれつきでも、事故などで障がいを背負っても諦めずに目標を作って努力している人がいることに感動した。パラリンピック選手は、皆マイナス発言がなくて、常に前を向いているから力強く挑戦を続けられるのだなと感じた。
- 身体に障がいがあるとは思えないくらいに生き生きとしていて、自分らしく生きているのを見て、すごく勇ましいと思った。また、周りの人たちに感謝の気持ちや「ありがとう」をきちんと伝えていて心がとてもきれいと感じた。
- メダルをとった選手の笑顔や涙は、とても美しく感動するものだった。

6 主な成果

- 1 オリンピック・パラリンピックへの関心が高まった。
- 2 実際には体験できなかったが、競技用の車いすがあることや、普段授業で行っているバスケットボールとの違いなど、パラリンピック種目の特性を理解させることができた。
- 3 パラリンピック選手の人生を学ぶことで、目標を達成するためには困難な壁があっても前向きに頑張る大切さを学ぶことができた。

7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車いすバスケットボールについての動画を先に視聴し、興味・関心を持って学習に取り組むことが出来るようにした。</li> </ul>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オリンピック・パラリンピックについての学習するためには、資料や動画が多く必要である。</li> <li>• パラリンピック種目は説明できたが、実際体験するところまではできなかったことや競技用車いすも借用していたが台数が足りないところが今後行っていくのには課題である。</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 健康探究コースにおいて、今後もパラリンピック種目について学習し体験していく。</li> </ul>